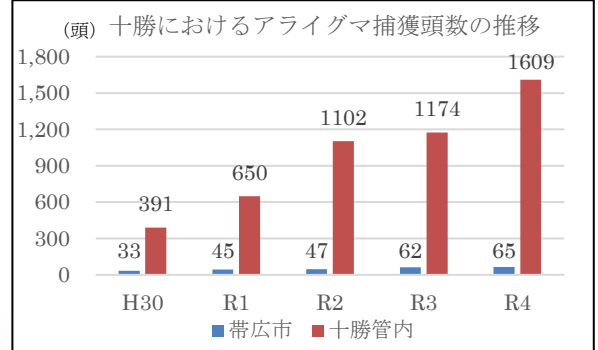


アライグマの被害が急増中！

道内全域に広がる被害

令和4年度における道内のアライグマ捕獲頭数は26,010頭、農業被害額は約1億4400万円となっています。十勝管内では1,609頭、帯広市内では65頭が捕獲され、増加傾向にあり、令和6年3月末時点での帯広市内におけるアライグマの捕獲頭数は、98頭で、過去最多となっています。帯広市では繁殖期である春に集中的な防除を行っています。



農作物への被害



被害の約3割がスイートコーン。家畜の感染症を引き起こす可能性あり（サルモネラ等）。

生活への被害



納屋等を棲家にし、糞尿で汚す。感染症を引き起こす可能性あり（狂犬病、アライグマ回虫等）。

生態系への被害



希少な動植物を食べる、鳥の巣を襲う等。北海道には天敵となる動物はいない。



環境省提供



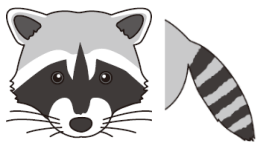
広野町で撮影されたアライグマの足跡。手足の長さは5～11cmほど。



トウモロコシの皮をむいて食べるのが特徴。スイカやメロンは小さな穴をあけてすくい出す。

アライグマとタヌキの見分け方

アライグマ



体長：40～60cm

体重：3～10kg

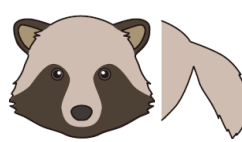
尾長：25～30cm

特徴：尾が縞模様

夜行性。水辺を好む。人の手足のような足跡。



タヌキ



体長：50～60cm

体重：3～5kg

尾長：20cm以下

特徴：足が黒い

全体的に茶色っぽい。足跡が2列に並ぶ。



農林水産省「野生鳥獣被害防止マニュアル」参考

アライグマに関するお問い合わせ

農業被害に関すること
目撃情報、その他

帯広市農村振興課
帯広市環境課

0155-65-4173
0155-65-4136